

指先まで気持ちを込めて

フラダンス「プルメリア」



▲ハワイアンのリズムに乗って

フラダンスは、歌に合わせた身振りや表情で、一つの物語を表すハワイの伝統的な踊りです。美容と健康にと踊っているのは「プルメリア」の皆さん。サークル名の「プルメリア」は、首に下げるレイの材料にもなるハワイの代表的な花のことです。講師は飯塚栄子さん。さまざまな公演で活躍している飯塚さんは、一つ一つの動きの意味などを教えながら、みんなが楽しんで踊れるようにしています。手の形や動きで花や波などを

表したり、身振りや感情を表現したりするので、それぞれの動きの意味が分かるとますます踊りの幅が広がります。最初は二十人程だったのが徐々に増え、現在は三十六人が参加しています。十一月に区民センターで行われる「ふれあいフェスティバル」などのイベントのほか、福祉施設でも踊りを披露しています。代表の大宮千代子さんは「上手下手に関係無く全員で楽しんでいます。目標があると張りも出ますし、汗もかき健康にもいいですよ」と話してくれました。



▲飯塚さんの動きに合わせて練習

軽やかに奏でるハーモニー

女声コーラス「パープル」

澄んだ歌声を響かせているのは「パープル」の皆さんです。十二人が参加しており、十月に厚別西地区センターで行われる文化祭（詳しくは区民のページ7ページをご覧ください）に向け練習中です。講師は、オペラなどの公演で活躍中



▲初めての曲でも、息はピッタリ

の清水公子さんと、ピアノの今井徳子さんのお二人。メンバーは高音と低音のパートに分れ、童謡を中心に歌っています。歌う曲は清水さんや参加している人たちの気分やその日の天気などで決めていきます。代表の新木章子さんは「お腹か